

特別支援教育課通信 北山の陽だまり



平成29年9月発行 (第29号)

【秋を感じる研修センター】

立秋を過ぎました。ここ北山も、すっかり秋を感じる季節となりました。青々としていた桜の葉も落葉し、枝には紅葉した数少ない葉がヒラヒラと秋風になびいています。赤トンボ（アキアカネ）は大空を優雅に飛び交い、夕方になると虫たちが大合唱を始めます。敷地内の山道を歩くと、色々な種類のキノコを見つけることができます。今回は、ごく一部を紹介します。



【研修センター敷地内には、色々なキノコが生えています。名前はわかりません。】

また、後半の研修や校内研修支援が本格的にスタートしました。役立つ研修が提供できるよう、センター職員一同がんばっていきます。

更に9月26日には、28人の長期研修生をお迎えしました。よりよい研究が進められ、児童生徒に生かされるものとなるよう私たちも応援していきたいと思えます。

特別支援教育課長

【県発行リーフレットの活用を！！】

8月には「推進しよう！交流及び共同学習」、9月には「みんなとともに2017」の各リーフレットが、県教育委員会特別支援教育課から発行されました。学校にも届いていることと思います。これらには、役立つ情報がたくさん盛り込まれています。特別支援教育の担当者だけでなく、管理職はじめ、通常の学級担任・・・全ての教職員に見ていただきたいものです。校内で回覧していただければ幸いです。

ダウンロードもできます。「茨城県教育委員会Webページ」→「学校教育」→「特別支援教育」→「特別支援教育に関する資料」です。



ここには、過去に発行したたくさんの資料がありますので、校内研修等で大いに活用できると思います。

なお、今まで冊子で配られていた「茨城の特別支援教育」は、今年度からダウンロード版だけの発行だということです。

今年度からダウンロード版だけの発行だということです。